

おイモがいっぱい取れたよ

豊坂保育園 サツマイモ堀り

9/26

豊坂保育園の年長児が地元農家の畑でサツマイモ堀りを体験しました。6月に自分たちで畑に植えた苗が大きく育っているのか心配する園児もいましたが、掘り始めるとたくさんのサツマイモが出てきて大喜びの園児たち。「こんなに取れたよ」と取れたサツマイモを両手いっぱいにつったり、「こんなに大きいのが取れた！」と大きさを自慢したり、大豊作に笑顔いっぱいでした。



▲「大きいのがふたつも！」



▲「たくさんあったよ！」

みんなで守ろう交通ルール

シルバー人材センター会員による交通安全啓発活動

9/28

町シルバー人材センターの会員44人が、秋の交通安全運動期間に合わせて交通安全啓発活動を実施しました。午前7時から8時まで高力沖原地内で交通安全旗などをもちドライバーに安全運転を呼び掛けました。活動終了後には、岡崎警察署から交通ボランティア参加の証として、高齢者交通安全モデルカードが交付されました。



▲交通安全旗と啓発板を持って啓発活動を実施



▲活動に参加したシルバー人材センター会員

親子で一緒によくできました

保育園運動会

9/30、10/7・14

町内の保育園で運動会を行いました。天気が心配された日もありましたが、無事開催することができました。幸田保育園ではプログラムがストーリー仕立てとなっていて、みんなが笑顔になれる工夫を凝らしていました。菱池保育園では旗や入場門などが園児たちによって手作りされていました。記念撮影ブースも設置しており、最後まで親子そろって楽しめました。



▲お父さんお母さん見つけれられたね！



▲ほうきに乗ってすーいすい！

まちがと

身近な情報を広報へ

まちに緑を増やそう！

あいち森と緑づくり事業

10/4

幸田六栗土地区画整理事業地内を会場に緑化活動を行いました。活動の一環として、南部中学校1、2年生約150人で植樹祭を開催しました。住宅地の中に新しくできる公園に、フイリヤブラン、シャリンバイ、ビョウヤナギ、サツキツツジなど5種類の苗木約400株を植えました。生徒たちは自分が植えた木の成長を楽しみにしていました。



▲みんなと協力して植えます



▲きれいに植えることができました

旭日単光章を受章

あさおかたし

元町議会議員の朝岡正さんが、高齢者叙勲(旭日単光章)を受章されました。

朝岡さんは愛知県庁で行われた伝達式に出席し、その報告に町長を訪問されました。

朝岡さんの受章は、昭和62年から平成11年までの3期12年間を町議会議員として在職し、この間、副議長や常任委員会委員長などの要職を歴任され、住民福祉の向上と地域の発展に貢献された功績によるものです。

高齢者叙勲伝達式(地方自治功労)

10/6



▲旭日単光章を受章された朝岡さん

フランス生まれのスポーツを楽しみました

第13回ペタンク大会

10/7

第13回ペタンク大会を幸田中央公園で開催しました。ペタンクはフランス生まれのスポーツで、2チームに分かれて金属製の球を投げ合い、ピュットと呼ばれる木製の小球(30mm)にどちらがより近づけられるかを競います。大会は1チーム3人で行い、26チーム78人が参加しました。前日の雨でグラウンドコンディションが心配されましたが、参加者は見事な投球でピュット(目標球)に球を寄せていました。

優勝は坂崎A、準優勝は坂崎C、第3位は岩堀Dチームでした。



▲ピュットをねらって鉄球を投げます



▲どの球がピュットに一番近いのか競います

フ
オ
ト
ニ
ュ
ー
ス

E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

FAX(63)5139

広報直通ダイヤル(63)5132

地域で支え合おう

幸田町介護フォーラム「家族って？ 介護って？」

10/9

町民会館つばきホールで幸田町介護フォーラムを開催しました。第一部は、「家族だから気づく認知症のサイン」と題し、岡崎市民病院認知症医療センター長 小林 靖医師の講演と、同病院リハビリテーション室による、認知症予防運動「コグニサイズ」の実践をしました。第二部は、介護をしている家族の大変さを知り、みんなで支え合えるよう、タレント荒木由美子さんによる、自身の介護体験を講演していただきました。荒木さんのお話には会場は引き込まれ、笑いと涙に包まれていました。



▲会場の皆さんによるコグニサイズの実践



▲荒木由美子さんの講演

世界をもっと身近に！

KIA25周年記念式典

10/15

町民会館あじさいホールで幸田町国際交流協会（KIA）創立25周年記念式典が行われました。式典では、10年間英語講師を務められているロバート・ロウさんへKIAの川島 良成会長から感謝状の贈呈が行われました。式典の後には、名古屋大学大学院法学研究科特任助教アジズ・イスマトフさんから「多文化共生社会づくりを考える」と題した講演をしていただきました。



▲講演をするアジズ・イスマトフさん（右）



▲ロバート・ロウさん（左）と川島会長（右）

災害に備えて密に連携

JR相見駅災害訓練

10/18

JR相見駅でJRの職員と協力して災害訓練を行いました。震度7の地震を観測し、JR相見駅で負傷者が多数発生したとの想定で、避難誘導などを行いました。改札付近に倒れている負傷者の元へ救急隊が到着すると、トリアージ（患者の重症度に基づいて治療の優先度を決定して選別すること）を実施し、担架などの搬送用資器材を駆使し、消防隊が屋外へ救助しました。訓練に居合わせた人は「訓練と言えども緊張感がすごかった」と話していました。



▲階段にロープを張り救助する訓練



▲負傷した人を救急車に誘導します

まちがと

身近な情報を広報へ

はっけよいのこった！

豊坂小学校 すもう大会

10/18

豊坂小学校で毎年恒例のすもう大会が開催されました。昭和57年2月に土俵開きされてからの伝統となっています。前半戦は運動場に円を描いて土俵を作り、学級対抗戦を行い、男女別で全員が取組をして勝ち数を競いました。後半戦は学年代表者戦を行い、各学級の代表児童がまわしをつけて土俵に上がり、横綱を目指してすもうを取りました。



▲クラス全員が参加した学級対抗戦



▲各学級代表による学年代表戦

地域防災力の向上を目指して

可搬式小型動力ポンプ引渡式

10/25

愛知県から平成29年度南海トラフ地震等対策事業費補助金を受けて整備した、可搬式小型動力ポンプの引渡式を消防本部で実施しました。引渡式では町長から横落区自主防災会と岩堀区自主防災会に可搬式小型動力ポンプ、消防用ホース、吸水管、管そうおよびノズルなどを含んだ一式が引き渡されました。



▲引渡しを受けた横落・岩堀区自主防災会



▲可搬式小型動力ポンプ一式

幸田からIoTを発信

幸田町IoT推進ラボ選定記念講演会

10/25

経済産業省から幸田町IoT推進ラボの選定を受けたことを記念し、愛知工科大学A U Tホールで講演会を開催しました。講演会は、愛知工科大学の齋藤 卓也准教授、名古屋大学の青木 宏文特任教授、金沢工業大学 産学連携局 福田 崇之次長をお招きし、自動走行のモビリティ技術を利用した高齢者支援手法や先進事例を動画を交えて紹介していただきました。参加者はIoT時代の到来に期待を膨らませ、興味深く話を聴いていました。



▲動画を交えて講演されました



▲名古屋大学の青木特任教授

まちがと
フォト
ニュース

広報直通ダイヤル(63) 5132
FAX(63) 5139
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp